

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和3年度) 2021

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	10	30	土	8:30	15:30		
活動名称	につさい堀米の森プレーパーク					報告者：吉井 優	

1、活動目的：

2018年から実施しているにつさい堀米の森プレーパークが今年も開催されました。我々の友好団体である坂戸のNPO法人一二三富の会から援助依頼があり、応えたものです。我々のイベントにも一二三富の会から協力者を派遣してもらっています。近隣の様々な友好団体と交流することは、我々の活動を広げてくれ、我々の参考になることもあります。

2、活動内容：

昨年同様ですが、秘密基地づくり、穴掘り、ブランコ、ターザンロープ、ハンモック、綱渡り、竹細工、クラフト作りを行いました。我々は、綱渡りと竹細工を担当しました。親子劇場はクラフトを担当しました。につさい堀米の森は、10年前にチェーンソー伐採練習をしていた坂戸のヒノキ林です。約7000㎡ですので、五味ヶ谷や藤金の森より少し狭いです。森の隅々まで使い、子供たちが楽しんでます。

3、評価：

今年は例年より、大幅に参加者が増え、3歳以上が95名で過去最高だったそうです。いっぱい子供があふれている印象でした。我々が担当した綱渡りでは、少し高めに設定したため、小学校低学年の児童は、苦勞していました。それでも大盛況となり、ハーネスを13人分準備しましたが、常に順番待ちの状態でした。坂戸では、年1回のプレーパークですので、楽しみにしてる子どもも多いようです。

4、課題：

今回、里山クラブからの参加者が5名で、竹細工指導1名、綱渡り指導4名となりましたが、参加児童が多いこともあり、休憩時間なく、激務となりました。次回応援願います。

<里山参加会員>

吉井、小沢弘、牛島、杉山、内藤

<活動写真>

